

2026年度柑橘病害虫防除暦

(株) 山東農園

[フリーダイヤル] 0120-09-9393

[FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	防除薬剤	ミカン/カンキツ	みかん 柑橘	備考
12月下旬 ～1月上旬	ダニ類・カイガラムシ類	マシン油乳剤(95%)	30～45倍	-/-	○カイガラ多発園では必須防除。好天の続く暖かい日を選ぶ。 ○樹勢回復 元気一番 1000倍
3月中下旬	ハダニ カイガラムシ類	マシン油乳剤(97%) アプロード水和剤	60～80倍 1000倍	-/- 14日/3回 45日/3回	冬季との2回散布は行わない。 マシン油乳剤(97%) = ハーベストオイル
発芽前	かいよう病	ICボルドー66D アビオンE	60倍 1000倍	-/-	○マシン油と混用する場合は、クプロシールド1000倍が良い。 ○ICボルドー66Dとマシン乳剤の散布間隔14日
発芽直後	そうか病	デランフロアブル	1000倍	30日/3回	○デランFLとハーベストオイルは混用可。 (開花期以降は不可・間隔1ヶ月)
開花期	黒点病・そうか病・ 灰色かび病 訪花害虫	ナティーボフロアブル ロディー乳剤	1500倍 2000倍	前日/3回 7日/4回	○そうか病にはフロンサイドSC2000倍でも良い。 ○アブラムシ発生園ではダントツ水2000倍(前日/3回)を使用する。 ○イセリアカイガラムシには、6月中旬頃にアプロード水1000倍
5月下旬 ～ 6月上旬	黒点病 カイガラムシ類 サビダニ・チャノコリダニ	ジマンダイセン水和剤 モベントフロアブル	400/600倍 2000倍	30日/4回 90日/4回 7日前/3回	○梅雨時期や雨が多い場合はアビオンE 1500倍を加用。 ※マシン油を混用する場合は、アビオンEは不要。 ○デランフロアブルは6月下旬まで(黒点病)
6月中下旬	黒点病 ハダニ チャノキイロアザミウマ	ジマンダイセン水和剤 マシン油乳剤(97%) またはダニコングF アドマイヤーF	400/600倍 200倍 3000倍 4000倍	30日/4回 90日/4回 -/- 7日/2回 14日/3回	<累積耐雨量> ジマンダイセン水600倍 200-250mm ジマンダイセン水600倍+アビオンE1500倍 300-350mm ジマンダイセン水400倍 350-400mm ジマンダイセン水400倍+アビオンE1500倍 500mm
7月上中旬	黒点病 ゴマダラカミキリ チャノキ・サビダニ・ホリダニ	ジマンダイセン水和剤 ダントツ水溶剤 アグリメック乳剤	400/600倍 3000倍 2000倍	30日/4回 90日/4回 前日/3回 7日/3回	○ロウムシ類は7月上旬にオリオン水和剤1000倍 ○アオバハゴロモ成虫には、ダントツ水2000倍またはロディー乳剤 ○かいよう病 ICボルドー > ムッシュ > コサイド3000 > クプロ ※薬害軽減にクレフノン200倍加用 ○カネタタキにはオリオン水和剤1000倍
8月上中旬	黒点病 チャノキイロアザミウマ ヤネ・コカイガラムシ類	ジマンダイセン水和剤 キラップF トランスフォームF	400/600倍 2000倍 2000倍	30日/4回 90日/4回 21日/2回 前日/3回	○ハダニのみの場合は、ダニコングF3000倍 ○カメムシ、アザミウマ類発生園ではダントツ水3000倍
8月下旬 ～ 9月上旬	黒点病 アザミウマ類・ハマキムシ類 ハダニ・サビダニ	ナティーボフロアブル ディアナWDG ダニゲッターF	1500倍 10000倍 2000倍	前日/3回 前日/2回 前日/1回	○ハダニのみの場合は、ダニコングF3000倍 ○カメムシ、アザミウマ類発生園ではダントツ水3000倍
収穫前	果実腐敗病 サビダニ	ベンレート水和剤 ベルクートフロアブル イオウフロアブル	4000倍 2000倍 400倍	前日/4回 前日/2回 前日/3回 前日/2回 -/-	石灰硫黄合剤 200倍 ハナアザミウマにはディアナWDG10000倍 カメムシにはアルバリン顆粒水2000倍またはダントツ水溶剤4000倍 ○後期黒点病にはナティーボF(1500倍/収穫前日)